

令和元年6月13日

パートナーズ会員のみなさまへ



県立神奈川総合高等学校
パートナーズ 令和元年度会長 横溝 純

令和元年度パートナーズ総会フェスティバル報告

5月25日(土)多目的ホールにて、保護者、生徒、教職員のご協力により盛会に終わりました。

会員数 857人、出席 177人、委任状 220人、出席合計 397人(会員の1/3以上で総会成立)。

以下に要約抜粋し、ご報告いたします。

九石校長先生あいさつ

総会資料に21世紀パートナーズ宣言第一条「広く社会と柔軟に共生する」というキーワードがあります。昨年に引き続き、今年度から3年間神奈川県グローバル教育研究推進校に指定されました。神奈川県グローバル教育を牽引すべく教育活動を実施してまいりますが、グローバル教育のコンセプトが21世紀パートナーズ宣言の中にもキーワードが含まれていることに感動しました。県の学校や研究でもアピールしていきたいと考えております。

本日の議事内容に関わることでご報告・ご理解をお願いいたします。ここ2年間、県の私費監査・財務調査で毎年繰越金の適正化を指摘されてきました。平成30年度は、生徒のためになる、生徒の活動で使えるような物品を購入させていただくと共に、パートナーズの通常会計、教育振興費、環境整備費から一定金額を記念事業積立金とさせていただきます。今年の創立25周年はじめ30周年や高校改革など、単年度だけではなく数年に渡って事業への使用を考えております。よろしく申し上げます。

議事 (プログラム詳細は、総会フェスティバル資料をご参照ください)

1. 平成30年度事業報告・決算報告・監査報告 は賛成多数にて承認されました。
2. 令和元年度新役員 は候補者全員とも賛成多数にて承認されました。
3. 令和元年度事業計画案・予算案 は賛成多数にて承認されました。
4. 質疑応答
 - Q1. 教育振興費・環境整備費・図書費は学校徴収金に変更できないか?
A1. 県で決められた県立高校の費用区分けに従っているため変更できない(校長)。
 - Q2. 記念事業は何を行うのか?
A2. 記念式典、記念誌作成、記念事業などを、パートナーズ、学校職員、同窓会の三者で組織した準備委員会で検討し実施する(校長)。
 - Q3. 卒業記念品は学校徴収金からの支出にできないのか?
A3. パートナーズからの贈呈であるため、パートナーズ通常会費からの支出となる(会長)。
 - Q4. 全国的に問題となっているPTAの非加入者・脱会者との兼ね合いについてどう考えているのか?
A4. パートナーズではまだ具体的な問題が出てないため、結論は出ていない。懸念事項として検討していく(会長)。

横溝新会長あいさつ

昨年度は右も左も分からず手探りの状態で一年間運営してまいりました。今年度はパートナーズホームページを情報発信の場として活用予定です。微力ではありますが、パートナーズの運営を学校と協力しながら進めてまいります。